

天井埋込型スピーカー

ES-C0651

このたびは、TOA 天井埋込型スピーカーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みにになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みにになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みにになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

設置場所の強度を確認する

取付金具類を含む全重量に十分耐えられる強度のある所に取り付けてください。
十分な強度がないと落下して、けがの原因となります。


強 制

アンカーボルトで固定する

本体を固定するスライド金具（4 カ所）は仮止め用です。
アンカーボルト止めを必ず行ってください。
落下してけがの原因となります。


強 制

組み合わせは指定のものを使用する

フロントグリル、マッチングトランスは指定のものを使用してください。
指定以外の組み合わせで使用すると、フロントグリル、マッチングトランスが落下して、けがの原因となります。


強 制

万一、異常が起きたら

次の場合、使用を中止して販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 煙が出ている、変なにおいがするとき
- 内部に水や異物が入ったとき
- 落としたり、ケースを破損したとき
- 音が出ないとき


強 制


注意

誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容
および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

長時間、音が歪んだ状態で使わない

スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。


禁 止

工事は販売店に相談する

取付工事は、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。
落下した場合、けがの原因となることがあります。


強 制

定期的な点検をする

販売店に、定期的な点検を依頼してください。
スピーカーまたは取付金具類の破損や腐食などにより、落下して、けがの原因となることがあります。


強 制

概要および特長

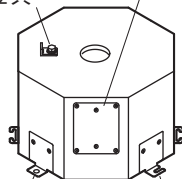
主に中・高天井を対象としたハイパワータイプの天井埋込型スピーカーです。

- 高能率、高耐入力の新開発 25 cm コアキシャル（同軸）ユニットを採用しています。
- 高域スピーカーとして、アルミ振動板採用のコンプレッションドライバーを搭載しています。
- 新型 DIFFRAX ホーン(60°×60°定指向性)の採用により、均一でスムーズな高域放射特性を実現しています。
- アンカーボルト止め用の金具を付属しています。
- 入力端子には、作業性の良いプッシュターミナルを採用しています。
- 別売のマッチングトランス MT-S0602 を組み込むことにより、ハイインピーダンスで使用することができます。

各部の名称とはたらき

[本体 (エンクロージャ)]

安全ワイヤー
取付金具

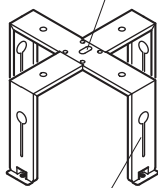


固定金具B

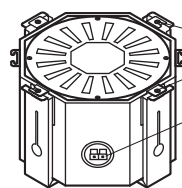
固定金具A

[アンカー金具]

アンカーボルト取付用小判穴



スライド金具取付穴



固定ねじ

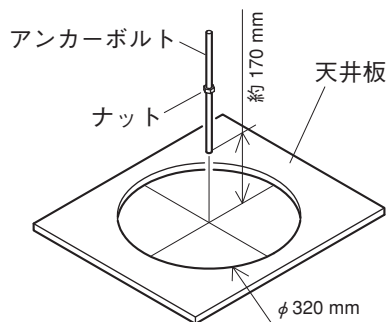
プッシュターミナル

※ 工場出荷時は、本体とアンカー金具がねじ止めされた状態になっています。

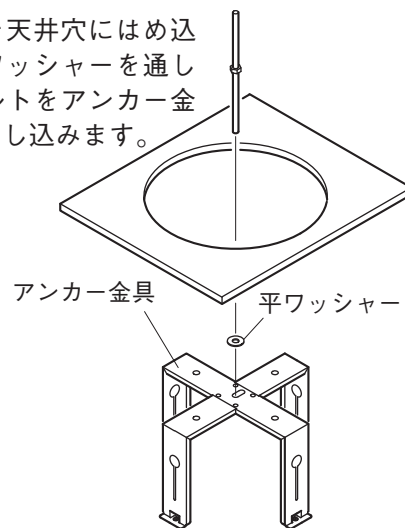
設置・取り付けのしかた

■ 天井への取り付けかた

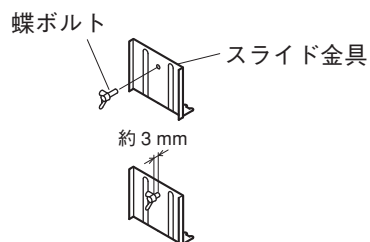
1. 天井に直径 320 mm の丸穴を開け、アンカーボルトが図の位置に来るようにします。また、あらかじめナット 1 個をアンカーボルトに通しておきます。



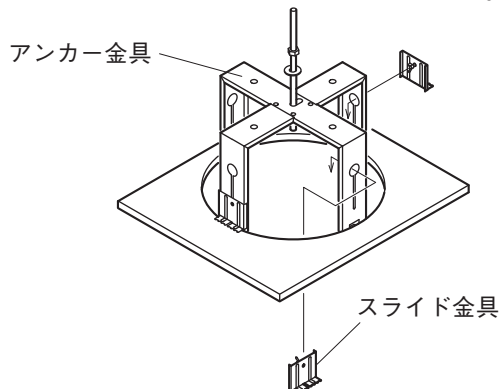
3. アンカー金具を天井穴にはめ込みながら、平ワッシャーを通したアンカーボルトをアンカー金具の小判穴に差し込みます。



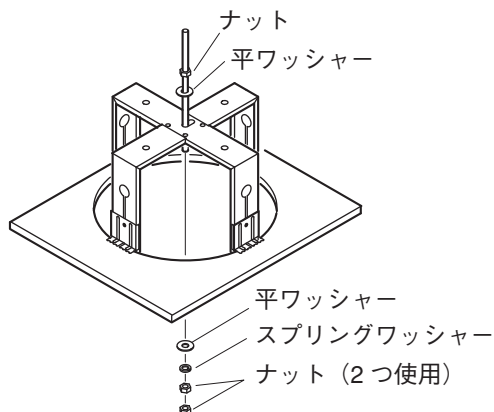
2. スライド金具に蝶ボルトを途中までねじ込みます。このとき、蝶ボルトは 3 mm 程度ゆるめておきます。



4. スライド金具をスライド穴にはめ込み、天井板をはさみ込んでアンカー金具を仮止めします。

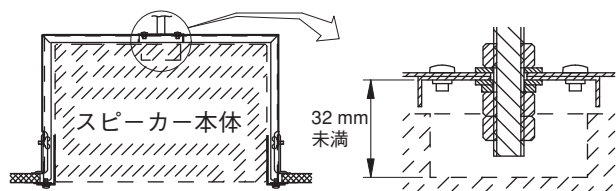


5. アンカーボルトに平ワッシャーとスプリングワッシャーを通して、上下両側のナットでアンカー金具をはさみ込んで締め付けます。

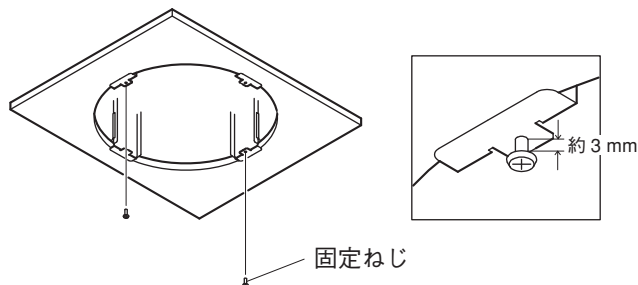


ご注意

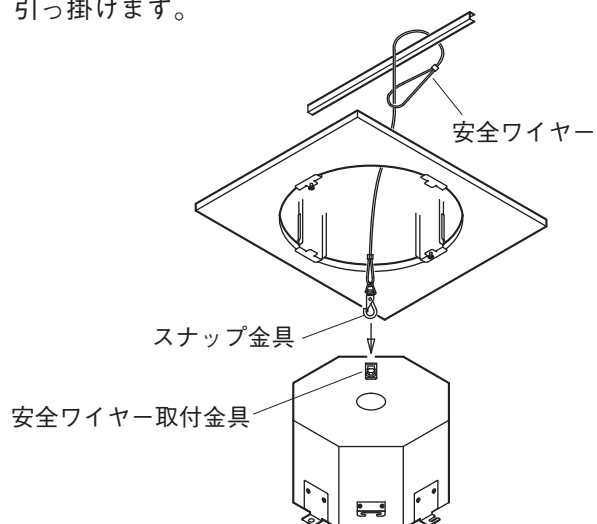
アンカーボルトはアンカー金具の裏面から 32 mm 以上飛び出さないようにしてください。



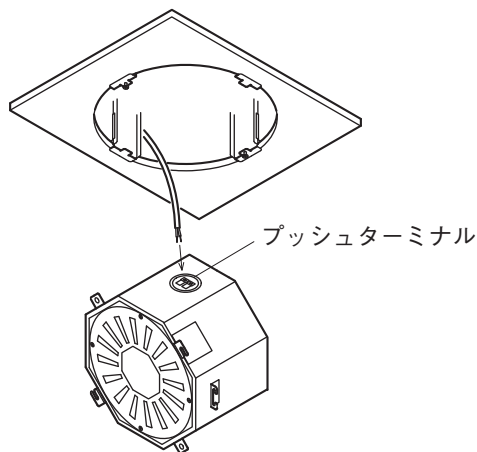
6. アンカー金具の向かい合った2カ所に、付属の本体取付用の固定ねじ (M4 × 12) を 3 mm ほどゆるめた状態で取り付けます。



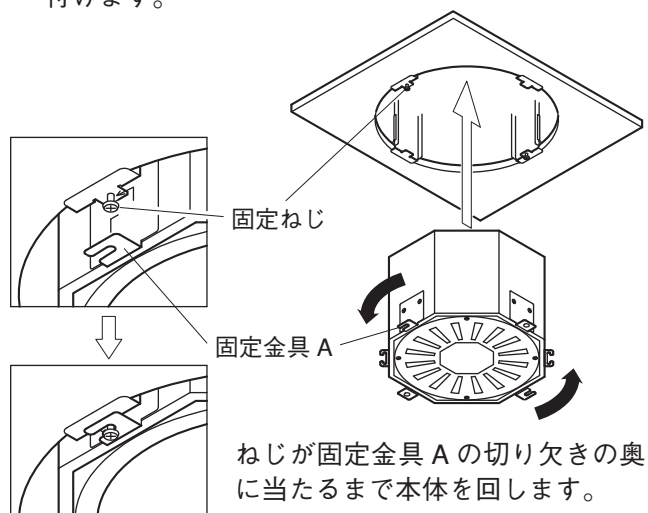
7. 安全ワイヤーを天井裏の梁やCチャンネルなど、十分な強度のものに巻き付けてから、スナップ金具をスピーカー本体の安全ワイヤー取付金具に引っ掛けます。



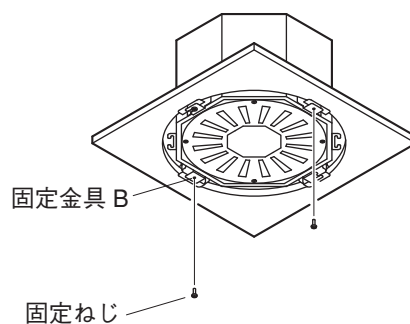
8. スピーカー線を本体側面にあるプッシュターミナルに接続します。プッシュターミナルは、送り配線 (並列配線) にも対応可能です。



9. 本体を天井穴の中のアンカー金具にはめ込みます。少し本体を回転させて、2カ所の固定金具 A を下の拡大図のように本体取付用の固定ねじに引っ掛けます。その後、固定金具 A を固定ねじでしっかりと締め付けます。



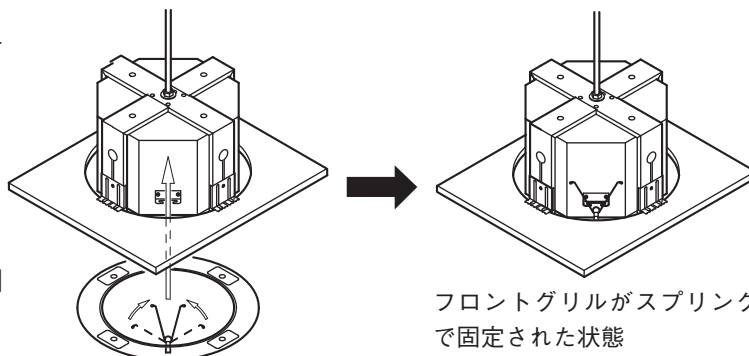
10. 2カ所の固定金具 B も付属の固定ねじ (M4 × 12) でしっかりと締め付けます。



別売品との組み合わせについて

■ フロントグリル FG-C0651（別売品）の取り付けかた

フロントグリル FG-C0651 の 2 か所のスプリングをスピーカー本体のスプリング受け金具にはさみ込みます。



※ 仕様は、フロントグリルに付属の取扱説明書をご覧ください。

フロントグリルがスプリングで固定された状態

■ マッチングトランス MT-S0602（別売品）について

- このスピーカーは、別売のマッチングトランス MT-S0602 を組み込むことにより、ハイインピーダンスで使用することができます。使用できるインピーダンスは、右表のとおりです。
- マッチングトランス MT-S0602 は、スピーカー本体側面にあるブラックパネルを外して組み込みます。組み込み方法については、マッチングトランスに付属の取扱説明書をご覧ください。

MT-S0602 1 次側端子	ハイインピーダンス 100 系	ハイインピーダンス 70 系
83 Ω	不可	60 W
170 Ω	60 W	30 W
330 Ω	30 W	15 W
670 Ω	15 W	7.5 W

■ デジタルシグナルプロセッサーによる低域のイコライジング

当社のデジタルシグナルプロセッサーを使用して、低域の周波数特性を補正することができます。デジタルシグナルプロセッサーと組み合わせて使用する場合は、右表の設定を推奨します。

フィルター	周波数	ゲイン	Q
HPF	40 Hz	—	Q 0.500
PEQ	90 Hz	+10 dB	Q 2.456
PEQ	180 Hz	-4 dB	Q 1.414
PEQ	630 Hz	+3 dB	Q 1.850

仕 様

エンクロージャ形式	密閉型
許 容 入 力	180 W（連続プログラム） 60 W（連続ピンクノイズ）
定格インピーダンス	8 Ω
出力音圧レベル	96 dB（1 W、1 m）
再生周波数帯域	80 Hz ～ 20 kHz
クロスオーバー周波数	2.5 kHz
使用スピーカー	コアキシャル（同軸）型 低域用スピーカー：25 cm コーン型 高域用スピーカー：コンプレッションドライバーおよび DIFFRAX ホーン（60°×60°）
入 力 端 子	プッシュターミナル
アンカーボルト取り付け	取付用金具（アンカー金具）を標準装備
天井開口穴	320 mm 丸穴
エンクロージャ奥行き	200 mm
材 質	エンクロージャ（本体）：木製（MDF） アンカー金具：鋼板
質 量	約 6.8 kg（アンカー金具を含む）

● 付属品

スライド金具	4
蝶ボルト（M4×8）	4
型紙（丸穴用、アンカーボルト 位置決め用）	各 1
安全ワイヤー	1

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。



商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。

TOA お客様相談センター

商品の内容や組み合わせ、設置方法などについての技術的なお問い合わせにお応えします。
受付時間 9:00 ～ 17:00（土日、祝日除く）

フリーダイヤル 0120-108-117

ナビダイヤル 0570-064-475（有料）
FAX 0570-017-108（有料）
※ PHS、IP 電話からはつながりません。

最寄りの営業所については、下記のホームページをご確認ください。

TOA ホームページ <http://www.toa.co.jp/>